

G1スプリンターズステークス

<最終見解>

今年の馬場はマイル戦で高いパフォーマンスを
発揮できる牝馬が有利と想定(最近では 2020 年に近い)

マイル戦で高いパフォーマンスを出したことがある牝馬は、1、6、8、16 の 4 頭。

本命はママコチャ。

父クロフネ。

同種牡馬の産駒で牝馬はスプリンターズ S の勝ち馬が 2 頭。
母父、母母父も当レース連対馬が複数。

シラユキヒメ一族の鹿毛。

土曜日の中山メインレースでも同一族の鹿毛(ルージュエクレール)が勝利。

ダート中距離指向のタフさが要求される今の馬場は、この一族に合っています。

前走はやや反動も出ましたし、ここを見据えた仕上げ。

前走よりも中距離指向のタメが問われる馬場も合います。

相手本線はメイケイエール。

本命馬と同じシラユキヒメ一族の鹿毛。ママコチャが力を最大限発揮するレース質
になった場合、同じように能力を発揮できる最右翼。

ナムラクレアもマイル実績ある牝馬。

スーパー繁殖ナタルマの牝系。

去年よりも馬場、枠ともに走りやすくなりそう。